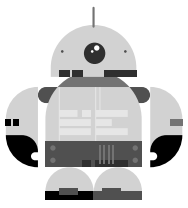
経済産業省
東北経済産業局

専門家が、課題設定から自動化検討までサポート

ロボット導入実践講座 2026 in 東北



～ロボットにより広がる選択肢。生産性向上のヒント～

参加無料



昨今、中小製造業における省人化・省力化の取組は喫緊の課題となっています。これらの課題解決にあたり、ロボットは有力なツールの1つですが、導入には自社の生産現場に合わせた事前構想が必要です。

本講座は、ロボット導入にあたり課題の整理や自動化推進計画書を作成する2日間の実践的プログラムです。また、専門家による個別アドバイスを行います。

ロボット導入に向けて、具体的に取り組みたい企業のご参加をお待ちしております！

開催日時

[第1回]2026年 12月10日(木)
13:30～ 16:30

[第2回]2027年 1月13日(水)

※両日の参加が必須です。

参加対象

東北地域の製造業

定員

10社程度
1社2名まで

開催方法

[第1回]対面開催(東北経済産業局5AB会議室)(仙台合同庁舎B棟5階)
[第2回]オンライン(MicrosoftTeams)

プログラム

[第1回] 2026年12月10日(木)

13:30～15:15	基調講演：自動化・省力化の事例紹介、導入時の課題とポイント
15:15～16:15	講　　座：自社における課題抽出・自動化推進計画書の作成
16:15～16:30	情報提供：生産性向上に係る支援施策の紹介 (独)中小企業基盤整備機構東北本部 東北経済産業局

講義内容概要　自動化・省力化の導入事例を交えながら課題や検討のポイントについて解説するほか、自社の製造現場における課題を整理・抽出し、 自動化の方向性や優先順位を明確にするための「自動化推進計画書」の作成を通じて、具体的な取組につなげる手法を学びます。

[第2回] 2027年1月13日(水)

10:00～17:00	自動化推進計画書の作成支援(1社15分程度)

講師紹介



株式会社ブリッジ・ソリューション　代表取締役
一般社団法人i-RooBO Network Forum　副会長
(独立行政法人中小企業基盤整備機構　アドバイザー)

坂本 俊雄 氏

講師紹介
長年にわたり産業・社会分野におけるシステム開発に携わる。特に生産設備や研究開発の現場で使われるシステムを多く手がけ、機械、電気・電子といったハードウェアからソフトウェア、ネットワークまで非常に幅広い知識とシステムインテグレーション力を持ち、多くの納入実績がある。現在、ロボットシステムインテグレータとして協働ロボットを得意とし、AIやソフトウェア技術による高度なロボットシステムの構築に取り組んでいる。

主催：東北経済産業局　共催：(独)中小企業基盤整備機構東北本部

申込方法は次頁をご確認ください

申込方法

下記申込フォームまたは右の二次元コードより必要事項をご入力の上、お申込ください。

https://forms.cloud.microsoft/r/dmaC20sjcP

※ご入力いただきました個人情報につきましては、本講座実施のために使用するほか、当局の類似イベント等の御案内等に限って使用します。

申込締切　12月4日(金) 17時00分

【申込フォーム】



メールで
お申込の場合

申込フォームをご利用いただけない場合は、Eメールでもお申込いただけます。
下記メールアドレスまでご連絡ください。

bzl-thk-seizoアットマークmeti.go.jp
※アットマークを@へ置き換え願います。

件名：ロボット導入実践講座2026in東北申込
本文：① 会社名、② 所属・役職、③ 氏名、④ 住所
⑤ 電話番号、⑥ メールアドレス　をご記入ください。

［第1回］対面開催　参加方法

- 事前に『課題把握シート』(A4で1枚程度)を配布いたします。あらかじめご記入の上ご参加ください。当日、講師よりアドバイスを行います。
- 当日は、13時より受付を開始致します。仙台合同庁舎B棟1階の受付を通過し、5階会議室までお越しください。
- 駐車場はございませんので公共交通機関をご利用ください。(最寄駅：仙台市営地下鉄南北線勾当台公園駅)

［第2回］オンライン開催　参加方法

- ご登録いただいたメールアドレス宛に、開催前日までにオンライン参加用のURL(Microsoft Teams)をお送りします。ご案内のメールが届かない場合は、お手数ですが下記問合せ先までご連絡ください。
- 開催当日までに、通信環境の確認等をお願いします。

  ※通信環境によってはご聴講いただけない場合もあります。また視聴にかかる通信費等は参加者のご負担となります。

＜お問合せ先＞

経済産業省　東北経済産業局　地域経済部　製造産業課（担当　六沢、相沢、山田）
TEL：022-221-4903　MAIL：bzl-thk-seizoアットマークmeti.go.jp

※アットマークを@へ置き換え願います。